

体育学研究科3年制博士課程大学体育スポーツ高度化共同専攻担当教員研究領域等一覧

【専任教員】

① 研究指導担当教員

区分	氏名（職名）	担当授業科目	研究領域
研究指導担当教員	金久博昭 （教授）	博士論文課題演習Ⅰ 博士論文課題演習Ⅱ	日本人の筋のトレーナビリティについて、年齢、性、生活環境・トレーニング環境との関連で検討しており、ここ数年は発育期におけるスポーツ活動が筋の形状と機能に及ぼす影響、高齢者におけるフィジカルトレーニングの効果に関する研究を主に行っている。また、スポーツトレーニングが身体全体における筋発達のバランスおよびパフォーマンスに及ぼす影響について、トレーニング科学の視点からだけでなく、バイオメカニクス的研究手法も加味したアプローチを試みている。
	山本正嘉 （教授）	体育スポーツ実践的指導演習 体育スポーツ実践的研究方法論 体育スポーツ実践的研究演習Ⅰ 体育スポーツ実践的研究演習Ⅱ 体育スポーツ実践的研究演習Ⅲ 最先端スポーツ科学理論 博士論文課題演習Ⅰ 博士論文課題演習Ⅱ	スポーツパフォーマンスの制限要因となる瞬発力、持久力、疲労、回復能力などを改善するためのトレーニングやコンディショニング法に関する実践的な研究。各種スポーツにおける専門体力やパフォーマンスの測定と評価に関する研究。低酸素（高所）環境を利用したトレーニングの研究。登山やクライミングなど、アウトドアスポーツの運動生理とトレーニングに関する研究。
	前田明 （教授）	体育スポーツ実践的指導演習 体育スポーツ実践的研究方法論 体育スポーツ実践的研究演習Ⅰ 体育スポーツ実践的研究演習Ⅱ 体育スポーツ実践的研究演習Ⅲ 最先端スポーツ科学理論 博士論文課題演習Ⅰ 博士論文課題演習Ⅱ	運動技術の習得を力学的に得るためにモーションキャプチャーシステム、ハイスピードカメラ、フォースプレート等を用いてバイオメカニク的に動作を分析する。競技力向上に関するトレーニング効果をバイオメカニクスの見地から考察する。